

平成29年3月13日
市民文化スポーツ局
スポーツ振興課

桃園市民プール（室内）整備事業に係る事業概要及び
市の対応方針(案)に対する市民意見募集の結果について

桃園市民プール（室内）整備事業に係る事業概要及び公共事業評価に関する市の対応方針(案)への市民意見募集が終了しましたので、その結果を次のとおりお知らせいたします。

1 桃園市民プール（室内）整備事業について

桃園市民プールは、市内唯一の公認50m室内プールであり、本市のスポーツ振興において重要な役割を果たしているが、築50年を超えて老朽化が著しく、サブプールや諸室が不足しており、競技大会の開催に支障が出ているなど多くの課題を抱えています。

本事業は、プールの再整備を行うことで、施設面の課題を解消し、一般競技大会に対応可能な公認プールとして、スポーツの振興はもとより、利用者の利便性・安全性の向上、さらには地域の魅力向上及び活性化を図るものです。

2 募集期間

平成29年1月23日（月）から平成29年2月22日（水）まで

3 意見提出状況

意見提出なし

4 市民意見を踏まえた市の対応方針

計画どおり実施

【問合せ先】

北九州市市民文化スポーツ局スポーツ振興課

電話093-582-2395

FAX093-582-2677

桃園プール（室内）整備事業の概要

市内唯一の公認50m室内プールである桃園市民プールは、建築から53年が経過し、老朽化も著しく、更新時期を迎えている。

再整備にあたっては、老朽化や機能不足などの課題を踏まえ、また、スポーツ振興計画や公共施設マネジメント実行計画に基づき、一般競技大会の開催、オリンピック・パラリンピック等のキャンプ地誘致に対応可能な施設とし、以下の整備方針で取り組んでいくもの。

【現状】

■ 課題

- 老朽化
- プール設備及び施設全体の機能不足
- 公マネに基づく集約化

【再整備の方向性】

■ スポーツ振興計画

- 「みる」スポーツや大規模国際大会等の誘致に対応する高規格・大規模施設の整備
- ・ 県・市内大会などの一般競技大会の開催
 - ・ オリンピック・パラリンピック等のキャンプ地誘致に対応可能な施設として整備を進める
 - ・ ユニバーサルデザイン化の推進

■ 公共施設マネジメント実行計画

- 室内プール：一般競技大会に対応可能な公認プールとして存続
- 屋外プール：民間プールの活用や近隣の学校施設の開放などにより廃止を検討



- 室内（50m）プールは、本市唯一の公認プールとして、再整備する
- 大会開催に必要となるサブプールを整備する
- 屋外プールは、室内へ集約することにより廃止を進める

【事業概要】

■ 室内プールの整備

- 室内50mプール（8コース） ⇒ 屋内50mの代替
 - 室内25mプール（6コース） ⇒ 屋外25mの代替
 - 幼児・児童プール（150m²） ⇒ 屋外幼児の代替
- 1池で整備
- 観覧席：800席程度
 - 建替え場所：既存室内プールを運営しながら整備
（休止中の屋外50mプールの位置を基本に建替え）

関連事項

- 屋外（50m、25m、幼児・児童）プール ⇒ 廃止
- 岩ヶ鼻プール ⇒ 廃止
- 小中学校の学校プールとして将来的に活用

【スケジュール】

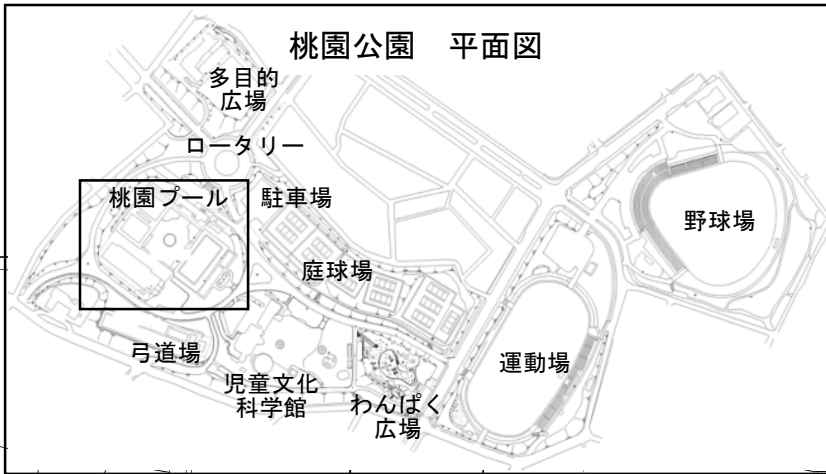
H29年度：実施設計
H30～H31年度：工事
（2020年3月完成）

【事業費】

約39億円

桃園市民プール整備（計画案）

桃園プール【現況】



桃園プール【計画案】

